

日本医業経営コンサルタント協会第250回東京都支部理事会議事録

日時 令和6年8月5日(月)18時00分～19時00分

会場 Web開催

出席者 支部長 眞鍋一 (順不同・敬称略)
副支部長 薄井照人 今村顕
理事 佐藤由巳子 外山和也 横田克彦 永瀬隆之 森田仁計
吉崎隆 脇千香子
監事 小林智之 11名
欠席者 監事 小野瀬由一 1名

会議の冒頭において、新潟大会について、新潟県支部長(学会長)江部誠一氏及び、本部理事(実行委員長)杉本敏夫氏より大会の概要について説明があり、東京都支部会員にもより多く参加してほしい旨の案内があった。

審議事項

1. 新潟学会での支部理事会開催について

支部長より、新潟大会での支部理事会開催に伴う出席者の交通費・宿泊費の支部負担に関し、総務委員会の増員に伴い、1名分の負担が増加する可能性があった件について、1名増員となるが、1名は非常勤となることにより、実質的な負担増はないことが説明され、承認された。

2. 都主催の第3回アドバイザー研修について

支部長より、8月24日(土)に都主催第3回アドバイザー研修を企画していることが述べられ、内容について説明があり、承認された。

3. 本部予算の申請について

支部長より、本部予算の申請に関し、前回理事会で承認を経たことを受け、7月31日に本部に提出したことが報告された。8月初旬には本部財務委員会の審議に諮られる予定であり、質疑があった場合にはこれに対応し、講師等に関する調整中の事項も含め修正の可能性もあり、状況に応じて柔軟に対応していくことが述べられ、承認された。

4. その他

支部長より、東京都病院協会から「第19回東京都病院学会」における企業展示募集の依頼が来ていることが報告された。費用負担があるが、協会活動がPRできて病院に対する認知度が上がるのであれば費用対効果も認められることから、どのような企画ができるか検討の後、可否を決めることとし、継続して審議することとした。また、各委員会の構成員変更について、総務委員会は1名追加、既存1名は非常勤となり計3名体制となることが述べられた。支部コンサルプラスの運営については、対象が会員支援委員会と重なるところもあり、体制含め、具体的な運営をどうするかについては引き続き、検討することとなった。なお、その他の委員会の体制については、随時対応していくこととした。

報告事項

1. 各種委員会報告

1) 会員支援委員会

7月23日開催のセミナーおよび交流会の振返りが報告された。改善点や参加者からの意見を反映し、次回セミナーを講演テーマ“医療機関におけるロボット活用の事例(仮)”、イベントの目的を会員のためのビジネス交流会とし、9月に開催予定であり、日程が確定した段階で案内することが報告された。

2) 広報戦略委員会

支部パンフレットの改訂について作業を進めていることが報告され、各ページの具体的な構成案が説明された。

3) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、支部運営委員会の開催にあたり、議題及び資料の確認等を行ったほか、支部運営委員会及び前回理事会の議事録を作成したことが報告された。

4) 業務推進委員会

勤改事業に関連し、次の事項が報告された。①厚労省によるトップマネジメント研修が開催されており、今後の7,8回目まで日程が決定している。なお、参加者の意見交換では医業経営コンサルタントがファシリテーターを務めている。②8月24日に医業経営アドバイザー向けの研修会を予定している。③都との連絡会があり、「医師の働き方改革施行後の地域医療体制の状況等調査」の実施に伴い、8月19日から医業経営アドバイザーは勤改センターにて調査のフォローアップを行う。④③に関連した説明会を8月16日(金)15時30分から協会本部にて開催予定。

5) 財務委員会

半期を終えた段階で監事とともに関係資料の確認を行う予定であることが述べられた。

2. 本部理事会報告

支部長より、本部理事会等の経過について、次の報告があった。①令和6年度個別申請予算の交付申請状況について、②令和6年度個別申請予算の申請にあたって、③国際委員会委員の選任について、④事業連携センター・医療勤改支援室の室員の追加について、⑤「資格の取得に関わらず入会している個人正会員」への対応について、⑥寄付金について。

小林監事より次の意見が述べられた

審議内容に問題ない旨のコメントがあった。

以上

議事録署名人	議事録署名人
8月15日	8月16日
	